

第9回エアロゾルシンポジウム「公開講座」福島第一原発事故の汚染現状を追う

(ホームページ : www.jaast.jp/aero/2013_symposium_r3.pdf)

主催 : 日本エアロゾル学会、共催 : 日本空気清浄協会、粉体工学会、日本粉体工業技術協会

2013年6月7日(金)

大宮ソニックシティ4階 第3, 第4集会室(403, 404)

第II部「公開講座」福島第一原発事故の汚染現状を追う(参加無料)

第II部 「公開講座」 14:00-16:30(受付 13:30 ~)

- ・「大気環境における中長半減期核種の挙動」 五十嵐 康人(気象研究所 環境・応用気象研究部)
- ・「日本周辺の海と魚の放射性セシウム濃度についてー福島原発事故前後の様子と経過ー」
稲富 直彦(海洋生物環境研究所 海洋環境グループ)
- ・「農産物中の放射性Cs濃度の時間経過から見た移行挙動の変化(仮題)」
田上 恵子(放射線医学総合研究所 放射線防護研究センター)
- ・「放射線・放射性物質の健康影響について」 高橋 千太郎(京都大学 原子炉実験所)

第I部「入門セミナー」身近なエアロゾルの計測と評価(参加費有)

参加費 会員 : 1,000円、学生 : 500円、会員外 : 3,000円

第I部 「入門セミナー」 9:30-14:00(受付 9:00 ~)

- ・「エアロゾル計測の基礎」 三浦 和彦(東京理科大学)
- ・「自動車排ガス中の固体粒子数計測法の原理とその校正法」 利根川 義男(日本自動車研究所)
- ・「工業ナノ材料の作業環境評価」 小倉 勇(産業技術総合研究所)
- ・「オフィス環境におけるコピー機・プリンタ放散微粒子の現状と規制の動向」 講演依頼中
- ・企業紹介、機器展示コーナーにおける装置実演

参加申込方法 : 下記の必要事項を記載し、申込先へFAXまたは電子メールにて送信して下さい。

必要事項 : 氏名、勤務先(所属)、所在地(連絡先)、参加内容(第I部、第II部、両方参加)、
会員/非会員の区別(個人、学生、法人、非会員)

申込先 : 日本エアロゾル学会事務局 志岐 友絵

FAX : 075-352-8530 TEL : 075-352-8065

電子メール : jaast-kyoto@bridge.ocn.ne.jp

参加申込締切 : 2013年5月31日(金)

※定員になり次第、予約受付を終了させていただきますのであらかじめご了承ください